

参加無料

第11回

# アップルの集い

～特別講演会～

平成27年  
11.29(日)  
14:00～16:15  
(受付13:30より)

## プログラム

1. あいさつ
2. 医療法人北寿会の理念と地域に向けた取り組みについて
3. 講演 (14:15～16:15)

### 「支える側が支えられるとき」

～認知症の母が教えてくれたこと～

詩人・児童文学作家 **藤川 幸之助**

場所：介護老人保健施設アップル学園前2階

主催：医療法人北寿会

定員  
200名

駐車場  
完備

認知症の母や命に寄り添うことについて、詩の朗読を交えた講演です。認知症の母とそれを支える家族の心の葛藤、悲しさ、混乱、喜びを通して、多くの人たちに認知症という病気を理解してもらいたいと考えています。

■**申込方法**▶電話で予約頂くか裏面の申込書をFAXして下さい。

■講演会終了後に、介護についての個別相談も承ります。



読売新聞社提供

扉 (とびら)

藤川幸之助

認知症の母を  
老人ホームに入れた。

認知症の老人たちの中で  
静かに座って私を見つめる母が  
涙の向こう側にぼんやり見えた。  
私が帰ろうとすると  
何も分かるはずもない母が  
私の手をぎゅっとなでた。  
そしてどこまでもどこまでも  
私の後をついてきた。

\*

私がホームから帰ってしまうと  
私が出ていった重い扉の前に  
母はびったりとくっついて  
ずっとその扉を見つめているんだと聞いた。

それでも  
母を老人ホームに入れたまま  
私は帰る。  
母にとっては重い重い扉を  
私はひょいと開けて  
また今日も帰る。

『満月の夜、母を施設に置いて』  
(中央法規)

### 藤川幸之助

■詩人・児童文学作家。日本児童文学者協会会員。

■1962年生。長崎大学教育学部大学院修士課程修了。

■小学校の教師を経て、現在は認知症の母親の介護の経験をもとに、命や認知症を題材にした作品を作り続けている。また、認知症への理解を深めるため全国各地で講演活動を行っている。■著作に、『徘徊と笑うなかれ』(中央法規)、ポストカード詩集『命が命を生かす瞬間』(東本願寺出版)、詩文集『まなごしかいご 認知症の母と言葉をこえて向かいあうとき』(中央法規)、写真詩集『この手の空っぽはきみのために 空けてある』PHP出版、『手をつないで見上げた空は』(ポプラ社)、『満月の夜、母を施設に置いて』対談・谷川俊太郎 絵・松尾たいこ (中央法規)、等多数。■長崎市立晴海台小学校校歌作詞作曲。■著書をもとに NBC 長崎放送が制作したラジオ番組「マザー・詩人藤川幸之助が綴った母との瞬間」が平成16年度民間放送連盟賞最優秀賞受賞、文化庁芸術祭参加作品となる。■『NHK 社会福祉セミナー』に「いのちをうたう」2013年4月より連載中。長崎新聞に「母の詩」を2006年7月より連載等、連載多数。

■ 全国で講演回数 378 回  
(平成 27 年 10 月 5 日現在)

■ 平成 27 年 5 月 13 日  
NHK・ハートネット TV 出演

《申込先》

# アップル 学園前

☎0742-51-2200

〒631-0003 奈良市中登美ヶ丘4丁目3番

アップル学園前では「家族の絆を深め、在宅生活の喜びを創造する」という理念のもと、皆様とともに学べる場を設けています。

### アップル学園前グループ

アクセス ■近鉄奈良線「学園前駅」北口の5番バス乗場からバスに乗り、「中登美ヶ丘4丁目」下車。■近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」3番バス乗場から中登美ヶ丘4丁目・大淵橋経由「学園前駅」行きに乗り「中登美ヶ丘4丁目」下車。

